

まちのきこり人育成講座 活動報告

実践間伐『チルホールを使った伐倒』

作成 櫻井 2010年9月27日

1. 開催場所 : 三重県亀山市向井「F1の森」
2. 開催日 : 2010年9月26日(日) 午前9:00~15:00
3. 参加者 会員 : 、大石、裏川、櫻井(敬称略)
一般参加者 2名 計 : 5名
4. 講師 櫻井龍彦
5. 内容

林縁木など重心の偏った木を指定方向に確実に倒す場合に、チルホールを使って牽引し、引き倒します。

樹高約20m、伐根直径30cm超の大径木を間伐しました。このため、すべての作業において慎重に進める必要があります。



樹高が高いので、6mの一本梯子に登り引っ張りワイヤーをかけます。次に、キトクリップでワイヤーを接続し、滑車でV字に張ることでチルホール

を安全な位置に設置し、操作者の安全作業を確保します。このV字の内側は立ち入り禁止区域です。

伐倒方向は確実に決めること。また、つるは、通常は伐根直径の1/10にするところを、チルホールを使う場合はその約3倍位を残します。

伐倒者の合図に従いチルホールを操作し牽引して倒します。

枝をバリバリと鳴らしながら、強引に引き込む様には、まさに機械の威力を実感しました。



“森林の風”は安全、マナー・ルールを優先しま

す。

まちのきこり人育成講座は、平成22年度 三井物産環境基金の助成を受けています。